

月信

2026
7月号
vol.1

Rotary
第2600地区



2026-2027 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2600

2026-2027 年度 第 2600 地区標語

COMEBACK TO SHINSHU

次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを
新たな発想で、考え行動しよう！

■ 地区重点活動目標 ■

1. 未来へ残る価値、持続可能なインパクトを地域に広げる
2. 継続事業と持続可能となり得る事業の実施
3. 「会員増強と退会防止」 ～後ろ向きにならず前向きに考え行動しよう～

風越山（飯田市）

CONTENTS

- 02 RI会長とテーマについて
- 03 橋上信久ガバナーご挨拶
- 04 ガバナー補佐のご紹介
- 04 地区委員長のご紹介
- 04 橋上信久ガバナー・クラブ
事務所スタッフ
- 05 ガバナー補佐ご挨拶
- 08 ガバナー公式訪問日程



2600 ガバナー & RI 会長

RI会長／オラインカ・ハキーム・ババロラ
RI理事／中谷研一（足利東RC）
ガバナー／橋上信久（飯田南RC）

2026-2027 年度 RI 会長メッセージ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary



2026-2027年度RI会長

オンラインカ
・ハキーム
・ババロラ

トランス・アマディ・RC
(ナイジェリア リバース州)

～国際協議会より～

インパクトある活動と

「世界をオープンに受け入れる」ことを強調

1月12日、米国フロリダ州オーランドで開催中の国際協議会でオンラインカ H. ババロラ国際ロータリー会長エレクトが講演し、クラブでの歓迎的な環境づくり、意義あるプロジェクトの実施、人生を変えるようなロータリーでの体験を通じて、「持続可能なインパクトを生み出そう」と呼びかけました。

「ロータリーは私たちを変えました。私たちという人間を形づくり、より良い人間にしてくれたのです。私たちは“世界を変える”ことをよく話題にします。ポリオ根絶や平和構築について語ります。しかし、ロータリーが自分自身をどう変えたかについては、あまり考えません」

ナイジェリアのトランス・アマディ・ロータリークラブの会員であるババロラ氏は、十代のときにローターアクトクラブで活動したことが、恵まれた環境で育ったことによる狭い視野から抜け出し、より広い世界を見るきっかけになったと語りました。その気づきは、地域社会の人びとに読み書きを教える活動など、クラブが生み出したインパクトを目のあたりにしたことでもたらされました。

「ロータリー会員である私たちは、より良い未来というビジョンを共有しています」とババロラ氏。「そのビジョンを現実にするには、自身の内なる変化を意識し、解き放たなければなりません。成果だけでなく、インパクトを重視すべきです」

変化とインパクトは同じではない、と述べた上で、ババロラ氏はこう続けました。「変化は始まりに過ぎません。インパクトこそが永続するのです」

インパクトを理解する

ババロラ氏は、南アフリカ・ナイズナでの幼児教育の拡充や、ナイジェリアでの妊産婦ケアの改善など、ロータリー会員がインパクトを生み出していると述べました。ナイズナ・ロータリークラブは、地域の女性たちが幼児教育センターを開設・運営できるよう支援しました。

「このプロジェクトは何千もの子どもと家庭に恩恵をもたらし、今後何世代にもわたって教育を提供し続けるで

しょう」とババロラ氏。「このインパクトを世界のほかの地域でも再現できれば、地域社会から信頼と評価を得ることができます。そして、より多くの地域社会がロータリーを信頼すれば、入会したいという人が増えます」

また、「ナイジェリアにおける健康な家族のための協力」の幅広いインパクトにも触れました。妊産婦と新生児の死亡率を減らすこのイニシアチブは、2022年に200万米ドルの大規模プログラム補助金を受領しました。

ババロラ氏はこう説明します。「ロータリーが介入する前は、多くの女性が妊婦健診を避けていました。しかし、健診は母子ともに安全な出産に欠かせません。ロータリーの支援により、妊婦が健診に通うシステムが整い、地域社会からの協力も得られました。受診率がアップし、死亡率が下がりました。このプロジェクトは今後数十年にわたり、ナイジェリア全土で命を救い続けるでしょう」

より歓迎的な姿勢を

クラブの新しい入会者に対してよりオープンに歓迎するよう呼びかけたババロラ氏は、ローターアクト時代にロータリークラブに入りたいと思ったものの、クラブ会長から冷たい対応を受けた自身の経験について語りました。

「彼(クラブ会長)はこう言いました。“何という厚かましきだ！ただ入会できるわけがないだろう。招待が必要だ”、と」とババロラ氏は振り返ります。「そこであきらめることもできましたが、私はこう言い返しました。“子どもが親の家に入るのに招待が必要だとは知りませんでした”」

当時と比べれば良くなったものの、まだ十分ではないとババロラ氏。一部のクラブは世界をオープンに受け入れるどころか、閉ざされたままであり、若い人たちが尊重されず、考えや背景が異なる人が歓迎されないこともあると述べ、人びとをよりよく受け入れるにはどうしたらよいかを考えるよう促しました。

「例会や奉仕プロジェクトでの皆さんの態度ひとつで、誰かのロータリーのストーリーが始まるかもしれないし、終わるかもしれないのです」

さらに、自身の変化を促すもう一つの方法は、自分のベストを超えることだと述べました。過去の募金活動やプロジェクト、会員増強の成功を振り返り、それを超えるべくさらに挑戦するよう地区リーダーに呼びかけました。

「自分を変えられれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能なインパクトを生み出すことができるのです」

ガバナー就任にあたってご挨拶



国際ロータリー第2600地区
2026-2027年度 ガバナー

橋 上 信 久

(飯田南RC)

RI第2600地区ロータリアンの皆様、そしてロータリーファミリーの皆様

このたびRI第2600地区2026-2027年度ガバナーを拝命いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。歴代ガバナーをはじめ、地区運営を支えてこられた多くの皆様に深く敬意を表するとともに、これまでご指導、ご支援を賜りましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

私たちロータリーは、120年以上にわたり「超我の奉仕」の精神を大切にしながら、地域社会そして世界に希望と変化をもたらしてまいりました。ポリオ根絶活動をはじめ、教育支援、環境保全、平和構築、地域活性化など、その活動は多岐にわたり、多くの人々の人生に好ましい変化を生み出しています。

しかしながら、社会は今、大きな変革の時代を迎えています。人口減少や少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、価値観の多様化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。そのような時代だからこそ、ロータリーの存在意義はますます高まっているのではないのでしょうか。人と人をつなぎ、地域と未来をつなぎ、奉仕を通じて希望を育むことが、私たちに求められている使命であると考えています。

皆さん既にご存じのように、前年度のフランチェスコ・アレツツオ会長のメッセージは「UNITE FOR GOOD」でした、そして本年度RI会長オンラインカ・ババロラ氏からのメッセージは「CREATE LASTING IMPACT」です。表現は違っていても、これは別々のメッセージではないと思います。むしろ「同じ方向を向いた連続したメッセージ」と捉えるべきだと思います。UNITE（団結）は目的ではなく手段です。力を合わせることで、より大きな「良いこと」を行い、その成果を「未来に残る価値」へと進化させていく。その到達点こそが「IMPACT」ではないのでしょうか。繋がりが信頼を生み、歓迎の姿勢が参加を生み、行動が変化を生むのです。ロータリーの価値は、そこで生まれる「持続可能なインパクト」にあるのでしょうか。ババロラ会長の発信は、まさにその一点に集約されていると感じました。変化とインパクトは異なります。変化は始まりであり、インパクトは持続しなければならないものであるということ念頭に、本年度の地区方針として「COMEBACK TO

SHINSHU」を掲げました。この言葉には、単に故郷に帰るという意味だけではなく、「原点に立ち返る」「人と人とのつながりを取り戻す」「地域の魅力と誇りを再発見する」という願いを込めています。

信州には、美しい自然、豊かな歴史と文化、そして何よりも温かい人々の絆があります。私たちはこの信州の地に根差しながら、それぞれの地域課題に向き合い、未来を担う若者たちを育み、持続可能な地域社会の実現に貢献していかなければなりません。

また、本年度は会員増強と会員維持にも力を注いでまいります。会員数を増やすことだけが目的ではありません。一人ひとりの会員がロータリーの価値を実感し、仲間との友情を深め、奉仕の喜びを感じられるクラブづくりこそが重要です。多様な価値観を尊重しながら、誰もが参加しやすく、活躍できるロータリーを目指してまいります。

さらに、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、RYLAなどの青少年プログラムを通じて、次世代リーダーの育成にも積極的に取り組みます。若者たちの情熱や発想は、ロータリーに新しい活力をもたらしてくれます。世代を超えた交流と学びを通じて、未来への架け橋を築いていきたいと考えています。

地区運営においては、「対話」と「協働」を大切にしていまいります。ガバナーとして、皆様の声に耳を傾け、ともに考え、ともに行動する存在でありたいと思っています。クラブ訪問や地区行事を通じて、一人でも多くの会員の皆様と直接お会いし、それぞれのクラブの特色や課題、そして夢を共有させていただきたいと願っております。

ロータリーの最大の財産は「人」です。奉仕の心を持つ仲間との出会いは、私たち自身を成長させ、人生をより豊かなものにしてくれます。私自身、多くのロータリアンとの出会いによって学び、励まされ、今日まで歩んでくることができました。その感謝の気持ちを胸に、一年間全力で職務を務めてまいります。

どうか皆様には、本年度の地区活動に積極的にご参加いただき、それぞれの地域で輝く奉仕の輪をさらに広げていただきますようお願い申し上げます。

「COMEBACK TO SHINSHU」

この言葉を合言葉に、私たちの原点である友情と奉仕の精神を再確認しながら、未来に向かって力強く歩んでまいりましょう。そして、第2600地区のすべてのクラブが活力に満ち、地域社会に必要とされる存在としてさらに発展することを心より願っております。

皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ガバナー就任のご挨拶といたします。

ガバナー補佐のご紹介



東信第一グループ
倉本 浩行
小諸浅間RC



東信第二グループ
桑原 茂実
上田RC



北信第一グループ
安藤 誠
須坂五岳RC



北信第二グループ
田中 清一
長野東RC



中信第一グループ
竹内 直彦
大町RC



中信第二グループ
関 守昌
松本空港RC



諏訪グループ
山田 文雄
諏訪RC



上伊那グループ
征矢 武平
辰野RC



下伊那グループ
片桐 信親
飯田東RC

地区委員長のご紹介



会員増強委員会
新クラブ結成推進委員会
竹村 一男
茅野RC



会員入会推進委員会
池上 幸平
伊那中央RC



会員参加促進委員会
合田 敦子
諏訪RC



デジタル化推進委員会
小林 潤
小諸RC



公共イメージ向上委員会
土屋 健治
長野RC



職業奉仕委員会
野本 喜永
松本南RC



社会奉仕委員会
小林 一隆
松本RC



国際奉仕委員会
グローバル補助金推進委員会
乾 みゆ紀
信州友愛RC



米山記念奨学委員会
岡村 肇
長野北RC



青少年奉仕委員会
脇田 博美
松本空港RC



青少年交換小委員会
荻原 直己
箕輪RC



ライラ小委員会
瀬戸 雅三
岡谷RC



インターアクト小委員会
小池 晃
塩尻RC



ローターアクト支援委員会
飯島 洋一
上田東RC



ローターアクト支援委員会
大槻 遼太
諏訪RAC



学友委員会
大森 美和
丸子RC



ロータリー財団委員会
伊藤 雅基
駒ヶ根RC



地区補助金小委員会
滝澤 義一郎
駒ヶ根RC



財団資金管理会計小委員会
村田 弘志
長野西RC



資金推進小委員会
堺澤 貞幸
駒ヶ根RC



ポリオプラス推進小委員会
熊谷 仁志
飯田南RC



R L I 委員会
佐藤 友則
上田東RC



危機管理委員会
鈴木 直記
長野北東RC



スマイル委員会
二見 光子
佐久RC

橋上信久ガバナー・クラブ事務所スタッフ



地区幹事
蒲 秀雄



地区会計長
岡田 寿久



地区副会計長
中島 仁志



地区副幹事
小島 嘉治



地区副幹事
正木 亮介



地区副幹事
山下 大輔



地区副幹事
梅村 大助



地区副幹事
中島 律子



地区副幹事
尾太 慎二



地区副幹事
仲川 正博



地区副幹事
関谷 宏二

ガバナー補佐ご挨拶



東信第一グループ
ガバナー補佐
倉本 浩行
小諸浅間RC

2026-2027年度東信第一グループガバナー補佐を拝命いたしました、小諸浅間ロータリークラブの倉本浩行です。

本年度、橋上信久ガバナーから『COMEBACK TO SHINSHU』というメッセージが発信されました。次世代に向けて魅力あるふるさと信州の環境づくりをすることは、RI会長メッセージ「CREATE LASTING IMPACT (持続可能なインパクトを生み出そう)」のように、地域

に人財が戻りたくなる活動の第一歩を、それぞれのクラブが想いを持って踏み出すことにあと思っています。

東信第一グループには2600地区最大となる8つのクラブがあり、どのクラブも親睦と活気にあふれる魅力的なクラブであるという点で共通しています。一方で、各クラブはそれぞれ誇れる特徴を持って活動しています。多くのクラブがあるからこそ、様々なご意見に触れることができます。それらのご意見を集約し、地区やクラブ間の架け橋になれるよう尽力したいと思います。

また、東信地区は第二グループと合同でのIMを開催しており、友好を深める機会の多いグループです。

本年度のガバナー補佐の中では最もロータリー歴が短く、基礎を学びながらの1年となりますが、皆様のご指導とご協力の程よろしくお願い致します。



東信第二グループ
ガバナー補佐
桑原 茂実
上田RC

今年度、東信第二グループガバナー補佐の桑原茂実と申します。どうぞよろしくお願いいたします。さて、今年に入り世界は米・イスラエルとイランとの直接衝突激化によりホルムズ海峡の封鎖は、わが国にも深刻な原油価格高騰、ナフサ不足など産業や社会生活に甚大な影響を及ぼしています。そんな厳しい経営環境のなかですが、ロータリークラブの目的である職業を通じ

て社会に奉仕し、世界平和と親善を促進することを忘れずに行動したいものです。

今年は明治9年8月21日、筑摩県と長野県が合併して現在の長野県が誕生し150周年を迎えるお祝いの年です。その年に橋上信久ガバナーは『COMEBACK TO SHINSHU』を提言されました。人口減少や若者の県外流出を憂いて次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを新たな発想で考え行動しましょう！との事です。その趣旨に沿い東信第一グループとの合同のIM,会員セミナーも企画したいと思っています。

またグループ5クラブ同様に発足した長野大学ローターアクトクラブとも交流を図っていききたいと思います。皆様方の絶大なる御協力をお願い申し上げましてご挨拶と致します。



北信第一グループ
ガバナー補佐
安藤 誠
須坂五岳RC

2026-27年度、北信第一グループのガバナー補佐を拝命いたしました、須坂五岳ロータリークラブの安藤誠です。須坂市でこども園の園長をしております。日々、こどもたちの笑顔に接する中で、私たちロータリアンも笑顔で楽しく活動することの大切さを実感しております。

橋上信久ガバナーのもと、地区と各クラブをつなぐ橋渡し役として微力ながら全力を尽くしてまいります。

これから各クラブを訪問し、皆様の生の声をお聴きできることを楽しみにしております。

ロータリー活動において、会員増強は避けて通れない課題です。しかし、その近道は現在の会員がクラブの魅力を実感し、楽しく活動が続けられる環境づくりにあると考えています。そのため、各クラブの特色ある例会や会員が笑顔になる工夫を共有し、良い取り組みをグループ内で広げていきたいと思っています。

また、インターシティミーティング(IM)では、全員参加型の企画を取り入れ、クラブの垣根を越えた親睦と交流を深めたいと考えております。

ロータリーの楽しさを皆様と分かち合いながら、一年間誠心誠意務めてまいります。ご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



北信第二グループ
ガバナー補佐
田中 清一
長野東RC

本年度、北信第二グループガバナー補佐を務めます長野東ロータリークラブの田中清一と申します。

RIババロラ会長は、年次会長メッセージとして『持続可能なインパクトを生み出そう』を掲げられました。これを受け、橋上ガバナーは地区スローガンに『COMEBACK TO SHINSHU』次世代に向けて魅力ある『ふるさと信州』の環境づくり』を掲げておられます。



中信第一グループ
ガバナー補佐
竹内 直彦
大町RC

この度中信第一グループのガバナー補佐という重責を担うこととなりました大町ロータリークラブの竹内直彦です。力不足ではございますが精一杯努めさせていただきます。

私は2000年に大町ロータリークラブに入会し今期で26年目になりますが、少人数クラブが故に会長を2回、幹事を3回経験しました。だからと言ってロータリーについて分かっているかといえば、分かっている点が多々



中信第二グループ
ガバナー補佐
関 守昌
松本空港RC

私、ロータリー歴は26年で2600地区ではR財団委員(グローバル補助金推進小委員長)・RLI委員・国際室長等を経験させていただきました。

中信第二グループでは昨年は松本西南クラブからの呼びかけでNBSグッドライフフェスタにて防災企画(地震体験車による地震体験等)を行い、また地区大会では中信第二グループの6クラブが共同作業にてホ

私はこれらの方針を具現化する原動力として「Love & Pride ～元気で楽しいクラブの創造・想像～」の精神をグループ内会員の皆さんと共有し、ワクワクする未来を共に描きながら進めてまいりたいと思っております。

「仲間への愛、クラブへの愛着」(Love)、ロータリアンとしての自覚と気高き誇り(Pride)。全員が主役となって輝ける「元気で楽しいクラブ」の創造こそが、地域社会や世界へと、持続可能な変化をもたらす「大きなインパクト」へと繋がって行くのだと確信しております。

グループ内各クラブの目標達成、課題解決に向けて最大限の力を発揮出来ますように、微力ではありますが誠心誠意努めてまいる所存です。皆様のご指導とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

あるというのが現実です。今回、ガバナー補佐という大役を仰せつかったことを契機として、遅ればせながらロータリークラブについて理解を深め、グループの、そして地区の活動に少しでも寄与していきたいと思っております。

どのクラブも当面する課題は、会員増強を如何に図るかにあると思いますが、当大町クラブも会員数は12名で財政面や運営面に、そして活動にも大きな負担を強いています。よって会員増強は必須の課題です。ロータリークラブの活動に如何に賛同してくれる人達を増やすか、それには地域の特性を生かした活動も必要ではないかと思っております。そのことが橋上ガバナーの提唱するCOMEBACK TO SHINSHUに繋がるのではないのでしょうか。今一度このことに思いを致し、ガバナー補佐としての役割を果たしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

ストを務めました。この一致団結の活動によりグループ内の結束・友好はさらに強まったと思われます。今年度はその熱さを失わぬよう更なる企画・活動を起こしていこうと考えます。

ガバナーのスローガンでありますCOMEBACK TO SHINSHU を合言葉に中信第二グループでも若者たちがこの土地に魅力を感じ、戻ってこられるような地域づくりを目指します。まずは各クラブの基盤固めが重要課題です。楽しいと思える例会づくり、活動企画により会員増強を目指します。クラブの中が楽しくあってこそ魅力ある地域に対する事業もできるものだと思います。

若輩ではありますが精一杯努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



諏訪グループ
ガバナー補佐
山田 文雄
諏訪RC

本年度諏訪グループガバナー補佐を務めさせていただく事になりました、諏訪ロータリークラブの山田文雄です。ロータリー歴は11年と短いですが、年齢は73歳、既にシニア領域です。本年はガバナーの代人として、地区との懸け橋として、一種の情報交換所として、そしてクラブの良き友人として、クラブに少しでも貢献出来そうです、精一杯頑張りたいと思います。さて、特に先進国の

ロータリーにとって大きな悩みは持続的な会員の減少とクラブの消滅です。2600地区でもこの10年間で4クラブが消滅してしまいました。国際ロータリーのメッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」はメッセージ達成の方法として、クラブと地区では、2030年会員増強の達成に向けて役目を果たす事としています。ロータリーの会員が増えれば、その「インパクト」として今後も長年に渡り、よいことを起こす強くて効果的なロータリーが築かれるという訳です。諏訪グループは前年度、7クラブ合計286名を擁する比較的大きなグループですが、会員減少の悩みは同じです。この中で白鳥PDGより、先進国中ドイツだけが唯一9年間連続会員増であるとの情報を頂き、お陰様でRIから入手したデータをある程度分析も出来ました。本年度に即効的な効果は無いかもしれませんが、これらも参考にしながら1年間運営して参りたいと思います。



上伊那グループ
ガバナー補佐
征矢 武平
辰野RC

今年度、国際ロータリー第2600地区、上伊那グループ、ガバナー補佐を仰せつかりました、辰野ロータリークラブの、征矢武平と申します。中央アルプスと南アルプスに抱かれた上伊那の地で、長年培われてきたロータリーの精神。人口に膾炙をされた、歴史と伝統ある五クラブの皆様方をお繋ぎ致す役割を担う事は、大変、身の誉で有り乍らも、責任の重さを痛感してお

ります。嘗て「知り合いを広める事は、奉仕の第一歩」と、当クラブの故 池上英雄パストガバナーより、拝聴した事が御座います。クラブ間の垣根を超えた交流を活性化、互いに刺激し合える関係を更に構築出来る事が叶えばと考察しております。特に会員減少や世代交代と言った共通の課題に対し、インターシティ・ミーティングなどを通じて知恵を出し合い、研鑽を深め、グループ全体の結束を一層強めていけるよう、微力乍ら、職務に専念致す所存で御座います。五クラブの会長、幹事の皆様方、そして、会員お一人おひとりのお力添えを賜りながら、橋上信久ガバナーのメッセージ「COMEBACK TO SHINSHU」に添えますよう、明るく活気ある年度に致したいと慮っております。一年間、何卒、宜しく願いを申し上げます。



下伊那グループ
ガバナー補佐
片桐 信親
飯田東RC

この度、2026～2027年度下伊那グループのガバナー補佐を務めさせていただくことになりました飯田東ロータリークラブの片桐信親です。

今年度の下伊那グループには大きな事件(?)が2つあります。その内の1つは、前年度からの引継ぎにより、残念ながら天竜川ロータリークラブが今年度で

活動を終了することが決まってしまいました。今迄、下伊那グループには4クラブ(飯田RC、飯田南RC、飯田東RC、天竜川RC)がいましたが、次年度からは3クラブになってしまいます。2つ目は下伊那グループから実に20年ぶりにガバナー(橋上信久ガバナー飯田南RC)が選出されたことです。

様々な問題を抱えてのスタートとなりましたが、次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを新たな発想で考えて行動しようという橋上ガバナーのビジョン「COMEBACK TO SHINSHU」と地区ビジョンを踏まえてクラブに、地域に、その意に沿うよう微力ながら務めていきたいと思っております。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

国際ロータリー第 2600 地区 2026-2027 年度 ガバナー公式訪問日程

2026 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17 飯田南	18
19	20 海の日	21	22	23 松本	24	25
26	27	28	29 小諸	30	31	

8 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 駒ヶ根	5 飯田	6 上田西	7 塩尻	8
9	10	11 山の日	12	13 お盆休み	14 お盆休み	15
16	17	18 更埴	19 あづみ野	20 小諸浅間	21 長野西	22
23	24 長野南	25 飯田東	26	27 須坂 須坂五岳	28 箕輪	29
30	31					

9 月

日	月	火	水	木	金	土
		1 伊那中央	2 松本西南	3	4 諏訪	5
6	7 丸子・上田	8 松本城	9 長野東	10 富士見	11	12
13	14 岡谷エコー	15 長野	16 茅野	17 佐久	18 戸倉上山田	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 諏訪湖	25 松本東	26
27	28 松本空港	29 岡谷	30 上田東 上田六文銭			

10 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 長野北東	6	7 蓼科	8	9	10
11	12 スポーツの日	13	14	15	16	17 地区大会
18 地区大会	19	20 諏訪大社	21 大町 白馬	22 伊那	23	24
25	26 松本南	27 木曾	28 (ワライ) 信州友愛	29 中野	30	31

11 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 軽井沢	3 文化の日	4 辰野	5	6	7
8	9 佐久コスモス	10	11 南佐久 千曲川	12 天竜川	13	14
15	16	17	18	19 長野北	20	21
22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27	28
29	30					

		クラブ名	ガバナー訪問日	事前訪問日	
東信第一	1	千曲川	11月11日 水	10月28日 水	○
	2	軽井沢	11月2日 月	10月5日 月	
	3	小諸	7月29日 水	7月15日 水	
	4	小諸浅間	8月20日 木	8月6日 木	
	5	南佐久	11月11日 水	10月27日 火	○
	6	佐久	9月17日 木	9月3日 木	
	7	佐久コスモス	11月9日 月	10月26日 月	
	8	蓼科	10月7日 水	9月16日 水	
東信第二	9	丸子	9月7日 月	8月27日 木	◎
	10	上田	9月7日 月	8月24日 月	◎
	11	上田東	9月30日 水	9月16日 水	△
	12	上田西	8月6日 木	7月23日 木	
	13	上田六文銭	9月30日 水	9月15日 火	△
北信第一	14	更埴	8月18日 火	8月4日 火	
	15	長野	9月15日 火	8月25日 火	
	16	長野南	8月24日 月	8月3日 月	
	17	長野西	8月21日 金	8月7日 金	
	18	須坂	8月27日 木	8月20日 木	☆
	19	須坂五岳	8月27日 木	8月19日 水	☆
	20	戸倉上山田	9月18日 金	9月4日 金	
	21	長野東	9月9日 水	8月26日 水	
北信第二	22	長野北東	10月5日 月	9月28日 月	
	23	長野北	11月19日 木	11月12日 木	
	24	中野	10月29日 木	10月15日 木	
中信第一	25	あづみ野	8月19日 水	8月5日 水	
	26	白馬	10月21日 水	10月6日 火	●
	27	松本	7月23日 木	7月9日 木	
	28	松本東	9月25日 金	9月11日 金	
	29	松本城	9月8日 火	9月1日 火	
	30	大町	10月21日 水	10月7日 水	●
	31	木曾	10月27日 火	10月6日 火	
中信第二	32	松本空港	9月28日 月	9月14日 月	
	33	松本南	10月26日 月	10月5日 月	
	34	松本西南	9月2日 水	8月19日 水	
	35	信州友愛	10月28日 水	9月30日 水	
	36	塩尻	8月7日 金	7月24日 金	
諏訪	37	茅野	9月16日 水	9月2日 水	
	38	富士見	9月10日 木	8月27日 木	
	39	岡谷	9月29日 火	9月15日 火	
	40	岡谷エコー	9月14日 月	8月31日 月	
	41	諏訪	9月4日 金	8月21日 金	
	42	諏訪湖	9月24日 木	9月3日 木	
	43	諏訪大社	10月20日 火	10月6日 火	
	44	伊那	10月22日 木	10月8日 木	
上伊那	45	伊那中央	9月1日 火	8月18日 火	
	46	駒ヶ根	8月4日 火	7月28日 火	
	47	箕輪	8月28日 金	8月7日 金	
	48	辰野	11月4日 水	10月21日 水	
下伊那	49	飯田	8月5日 水	7月15日 水	
	50	飯田東	8月25日 火	8月4日 火	
	51	飯田南	7月17日 金	7月3日 金	
	52	天竜川	11月12日 木	10月22日 木	

合同例会

○：千曲川 RC・南佐久 RC ◎：上田 RC・丸子 RC
△：上田東 RC・上田六文銭 RC ☆：須坂 RC・須坂五岳 RC
●：白馬 RC・大町 RC